

# 第7期 株主通信

2021年1月1日～2021年12月31日

証券コード：7037



**teno.**

**HOLDINGS**

株式会社テノ・ホールディングス

女性のライフステージを応援します

女性

女性の  
ライフステージ

ジェンダー  
平等

teno.

HOLDINGS

teno VISION 2030

介護

保育

女性の  
活躍

## トップインタビュー

Q 先日2021年12月期の決算を発表されましたが、どのような内容だったのでしょうか？

2021年12月期の決算は、増収減収となりました。売上高は、11,454百万円、増減比+6.3%、増減額+675百万円(前年額10,778百万円)、営業利益467百万円、増減比▲23.6%、増減額▲144百万円(前年額612百万円)、経常利益455百万円、増減比▲23.3%、増減額▲138百万円(前年額593百万円)、親会社株主に帰属する当期純利益237百万円、増減比▲30.1%、増減額▲101百万円(前年額391百万円)となりました。

運営施設数は、公的保育事業64施設(2施設増加)、認可保育所45施設、小規模認可保育所19施設(新規3施設、終了1施設)、受託保育事業218施設(7施設減少)、受託保育所130施設、学童保育所56施設、わいわい広場32施設(新規10施設、終了17施設、その他7施設(増減なし))、認可外保育所4施設、小規模認可保育所(事業所内保育事業)1施設、介護施設(デイサービス)2施設)合計で289施設(5施設減少)となっています。



代表取締役社長 池内 比呂子

## 保育施設・介護施設を運営

### Q セグメント別の決算状況をご説明ください。

セグメント1つ目の公的保育事業の業績は、売上高7,404百万円、増減比+14.2%、増減額+918百万円(前年額6,485百万円)。セグメント利益は771百万円、増減比▲4.5%、増減額▲36百万円(前年額807百万円)と増収減益となりました。オフィスバレットと、認可保育所3施設の開設が増収に寄与しました。経費面では、前期は休園や登園自粛の影響で変動比が大幅に減少しましたが、今期は通常通りの施設運営となり、変動比が前期より増加したため、結果的に利益が減少しています。公的保育事業の施設数は2施設増加し64施設となっています。

セグメント2つ目の受託保育事業の業績は、売上高3,479百万円、増減比▲7.2%、増減額▲269百万円(前年額3,748百万円)。セグメント利益は、138百万円、増減比▲36.6%、増減額▲80百万円(前年額218百万円)と減収減益となりました。

主な要因は、新型コロナウイルスの影響で2021年3月の契約終了が想定以上に増加し、収益が減少したことによるものです。新たに開設した施設は10施設(受託保育所5施設、学童保育所5施設)でしたが、終了した施設は17施設となりました。また、在宅勤務の増加や育休延長及び感染リスクへの不安による「預け控え」等の増加も減収の要因となっています。

新規開設10施設のうち4施設は福岡県香春町にあり、新たな取引開始となりました。受託保育事業の施設数は7施設減少し218施設となっています。

### Q 2021年12月期はどのような施策を実施したのでしょうか？

2021年12月期は主に**4つの施策**に取り組みました。

**1つ目の施策は、主力事業の強化です。**

公的保育事業においては、新たな認可保育所を2021年4月に2施設開設(中央区、品川区)、2021年10月に1施設(中央区)開設、合計で3施設開設しました。既存施設では、「保育の質」の向上と効率的な園運営の充実に取り組み、保育現場のICT化を推進し現場の職員が児童一人一人と向き合える環境整備を進めました。

受託保育事業においては、新規受託数の拡大を図り、更に収益改善のため委託単価交渉を継続して実施しました。また、学童保育所を新たに福岡県香春町より受注し、2021年4月より新規運営を開始しました。

また、テノスクール(tenoSCHOOL)では、職員向け「E-ラーニングシステム」を活用し、「質の高いサービス」の追求に努めました。

**2つ目の施策は、収益基盤の強化です。**

PR、認知度アップ策といたしまして、ベビーシッターサービスがテレビ西日本の企画「はじめてばこ」に参画しました。

セグメント3つ目のその他事業の業績は、売上高570百万円、増減比+4.9%、増減額+26百万円(前年額544百万円)、セグメント利益は▲20百万円、増減額▲46百万円(前年額25百万円)となり、施設数は前期と変わらず7施設となっています。運営施設の稼働状況は改善傾向にありますが、緊急事態宣言やまん延防止等重点措置の断続的な発出により、平常水準には至っていないのが現状です。直営認可外保育施設、小規模認可(事業所内)の稼働率は低位に推移。介護施設は稼働率が改善し収益は改善しています。また、保育士派遣事業は値上げ効果により増益を達成しました。テノスクールならびに新たにリリースされた求人サイト「えんぶく!」が収益に大きく貢献しています。

### ■首都圏、九州を中心に保育施設及び介護施設を運営

<2021年12月末 地域別施設別明細表>

	公的保育事業		受託保育事業			その他	合計
	認可	小規模認可	受託保育所	学童保育所	わいわい		
首都圏	33	4	3				40
九州	3	10	120	56	32	6	227
関西愛知	9	5	7			1	22
合計	64		218			7	289

また、新たに結婚相談所事業(テノマリ)をスタートしました。新たな自治体向けサポート事業として福岡県「届出保育施設の集合研修及び巡回支援指導事業」を開始しています。

**3つ目の施策は、社内人材の育成と生産性の向上**です。E-ラーニングによる研修プログラムを構築し、人材育成を強化しました。また勤怠管理、保育計画、現場の管理や記録の作成など、現場のIT化を推進しました。この保育の質の更なる向上施策は離職防止策の観点からも重要だと考えています。

**4つ目の施策は、採用コストの削減**です。

従来は人材紹介会社を活用し採用活動をしておりましたが、コスト削減のために自社による新卒の直接採用を拡大しました。

また、自社による派遣事業と紹介事業につなげるために、自社運営の求人サイト「保育のとびら」及び「えんぶく!」の拡大に注力。さらに保育資格取得支援事業として無償オンライン保育士講座の3回目を実施しました。

## 結婚相談所事業 テノマリ

いくつになっても憧れられる人生を  
一緒にかなえていきませんか？

結婚相談所テノマリは、国内最大の会員数を誇るIBJ(日本結婚相談所連盟)の正規加盟店です。IBJ独自の審査システムを経てご入会いただいた75,611名(2022年1月末現在)の会員様データの中から、最適なお相手をアドバイザーが紹介します。



(2021年11月リリース)

## 求人サイト えんぷく！

### 幼稚園と求職者をつなぐ

- 学校法人博多大学の幼稚園からヒアリングした「人材不足」「採用コスト」に応える求人サイト
- 幼稚園と求職者を直接繋ぎ、利用者にとっても「スムーズ」「マイペース」な活動を叶える

サイト内で園見学  
実習の申込可能

#### 特徴

- ①福岡エリアに特化
- ②紹介会社を介さない
- ③オファーメール
- ④充実した園ページでコロナ禍での求職支援



(2021年1月27日リリース)

## 求人サイト 保育のとびら

### 保育士と園をマッチング

- 求職者(保育士)と園をより効率的にマッチングさせるAIシステムの活用
- ・求職者の条件に合致する求人、指定の距離内で自動取得
- ・今後、保育スキルや性格などからマッチング率を算出、採用業務をより効率化する

### 派遣・紹介

- 求人サイト「保育のとびら」をリニューアル(自社での採用強化)
- ・ライフステージに合わせた多様な働き方を実現できる
- ・人材確保の効率化・採用単価の抑制を狙う
- ・一方で、紹介・派遣事業の採用ツールとしても活用



## 保活アシスト

(2022年5月 保活アシストの立ち上げ予定)

### 保育士と保護者をつなぐ

- 保活とは、子どもを認可保育園等に入れるために保護者が行う活動
- 保活アシストは、保護者の抱える「不(負)」を軽減することで、女性のライフステージを応援します。



## Q 2021年12月期のトピックスをいくつかご説明ください。

1つ目のトピックスは、当社初のベンチャー企業投資として2021年11月にPECOFREE社へ出資をしました。PECOFREE社は給食制度のない高校や専門学校の生徒・学生向けに、食べたいお弁当を前日までにスマートフォンで予約注文できるサービスを開発・運営しています。出資目的は、新規事業の創出と多くのスタートアップ企業との接点作りの一環としています。当社事業とのシナジーは、当社が運営する学童保育施設に順次PECOFREE(ペコフリー)の導入を進め、お弁当発注にかかる業務効率化及び学童保育利用者の利便性向上を図ることが可能だと考えています。

2つ目のトピックスは、結婚相談所事業「テノマリ」です。弊社は創業から一貫して女性のライフステージの支援に取り組んでいます。結婚相談所事業は、女性の大切なライフステージである結婚をサポートする事業です。企業の福利厚生の一環として、「テノマリ」をご利用いただくことも想定しています。

3つ目のトピックスは、東証の再編に伴い2021年11月にプライム市場の選択を行い、2022年1月にプライム市場への移行が決定しました。

4つ目のトピックスは、幼稚園と求職者をつなぐ求人サイト「えんぶく!」をスタートしました。この求人サイト「えんぶく!」は、学校法人博多学園の幼稚園からヒアリングした「人材不足」「採用コスト削減」に応える求人サイトで、幼稚園と求職者を直接繋ぎ、利用者にとっても「スムーズ」で「マイペース」な活動を叶えるサイトとなっています。

5つ目のトピックスは、AIを活用したマッチング求人サイト「保育のとびら」の開設です。このサイトは、AIの活用で求職者(保育士)と園を、より効率的にマッチングさせることができるサイトです。例えば、求職者の条件に合致する求人指定の距離内で自動取得することができます。また、保育スキルや性格などからマッチング率を算出することが可能です。自社での採用強化と採用業務の効率化、採用コストの削減を目的としています。

## ■2022年12月期 業績予想

### 増収・増益予想 (全社)

(単位:百万円)	2021年 12月期 実績	2022年 12月期 予想	増減率	増減額
売上高	11,454	↑ 12,500	+9.1%	+1,046
営業利益	467	↑ 477	+2.0%	+10
経常利益	455	↑ 459	+0.8%	+4
当期純利益※	237	↑ 257	+8.4%	+20

※親会社株主に帰属する当期純利益

## SDGsの取り組み

### Q 新年度2022年12月期の業績予想と配当予想、SDGsへの取り組み、中期経営計画や長期ビジョンのご説明をお願いします。

新年度の2022年12月期は、増収増益予想です。売上高は12,500百万円、営業利益477百万円、経常利益459百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は257百万円を見込んでいます。また、配当金は2021年12月期の8.4円から2022年12月期は0.6円プラスの一株当たり9.0円の増配を予定しています。

弊社グループはSDGsの取り組みとして、3つの社会課題の解決に取り組んでいます。3つの社会課題とは、「質の高い教育をみんなに」と、「ジェンダー平等を実現しよう」、そして「働きがいも経済成長も」、この3つです。

私どもは創業から「私たちは、女性のライフステージを応援します」を経営理念として掲げ、「ジェンダー平等」に一貫して取り組んでいる企業です。2つ目のSDGs目標「ジェンダー平等を実現しよう」男女平等を実現し、すべての女性と女の子の能力を伸ばし可能性を広げよう」と我々の理念は完全に一致すると捉えています。

そして私どもは「ジェンダー平等」を実現すべく、「女性が活躍する社会の構造」をいこうビジョンを掲げており、「女性が活躍する事業展開」に取り組んでいます。「女性が活躍する事業展開」とは、女性が出産・育児・介護というライフステージにおいても働き続けられる事業のことです。これまで当社は出産や育児に関連する事業を主力事業として取り組んできましたが、今後は、結婚や介護事業を強化してまいります。特に介護事業は今後の大きな柱となるよう取り組んでまいります。

弊社は長期ビジョンとして「teno VISION 2030」を掲げており、時代に求められるサービスを提供するプロフェッショナル集団となり、働き手にとって最も自己実現が可能な家庭総合サービスグループを目指しています。

長期ビジョンを実現するための基本方針は次の5つです。

基本方針1. 公的保育事業、受託保育事業における事業拡大。継続的にM&Aを行い、事業拡大を実現します。基本方針2. 「サービス品質」を追求し、選ばれる施設づくりを行う。基本方針3. 人事制度と人材育成制度の一体改革に着手する。基本方針4. 新規事業(保育以外の主力事業)を立ち上げる(将来への投資として、多くの種まきを行う)。基本方針5. 介護事業における事業拡大に注力し、公的保育事業や受託保育事業に続く社の事業へ成長させる。

長期ビジョン「teno VISION 2030」による事業拡大イメージとして2030年の売上高は500億円です。その約6割を「介護・その他事業」で占めるよう取り組んでまいります。

# 社会課題への取り組み



**4** 質の高い教育をみんなに

**質の高い教育をみんなに**  
 技術的・職業的スキルなど、雇用、働きがいのある人間らしい仕事及び起業に必要な技能を備えた若者と成人の割合を大幅に増加させる。

**5** ジェンダー平等を実現しよう

**ジェンダー平等を実現しよう**  
 公共のサービス、インフラ及び社会保障政策の提供、ならびに各国の状況に応じた世帯・家族内における責任分担を通じて、無報酬の育児・介護や家事労働を認識・評価する。

**8** 働きがいも経済成長も

**働きがいも経済成長も**  
 若者や障害者を含むすべての男性及び女性の、完全かつ生産的な雇用及び働きがいのある人間らしい仕事、ならびに同一価値の労働について同一賃金を達成する。

**5** ジェンダー平等を実現しよう

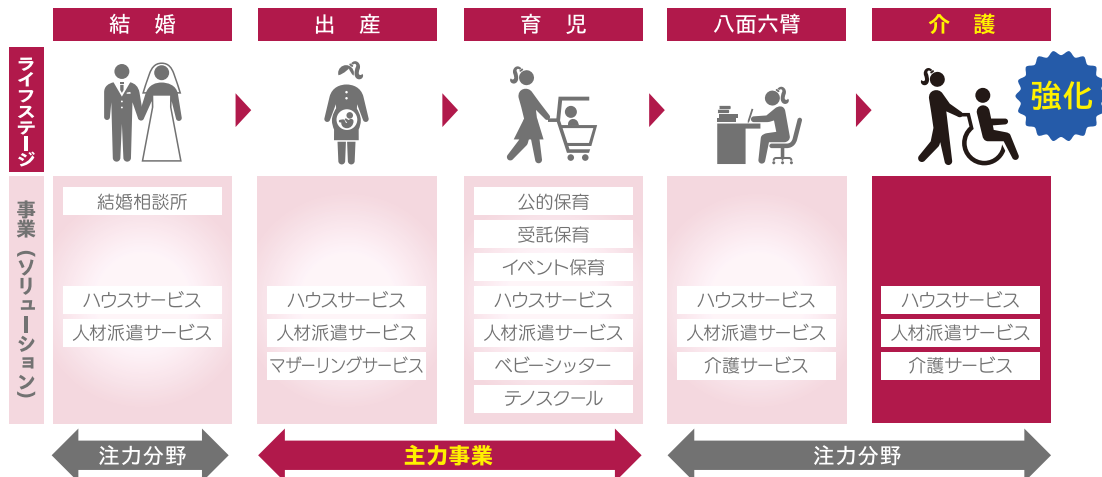
**SDGs：ジェンダー平等を実現しよう**  
 男女平等を実現し、すべての女性と女の子の能力を伸ばし可能性を広げよう

(経営理念)  
 私たちは、女性のライフステージを応援します。  
 私たちは、相手の立場に立って考えます。  
 私たちは、コンプライアンスを推進します。  
 私たちは、事業を通して社会貢献致します。

(ビジョン) **女性が活躍する社会の創造** × (戦略) **女性が活躍する事業展開**

## 戦略) **女性が活躍する事業展開** (女性のライフステージと事業)

女性が活躍する事業展開とは育児・家事・介護をしても働き続けられる事業



# 「 teno VISION 2030 」

時代に求められるサービスを提供するプロフェッショナル集団となり、働き手にとって最も自己実現が可能な家庭総合サービスグループを目指す。

## 働き手視点

- >適切な運営で、心に余裕をもって勤務可能
- >グループ全体の収益が高いため、処遇は他社よりも高く設定されている
- >客観的な評価体系、しっかりした人事制度が構築されており、やりがいを感じる
- >人材育成体系が整っており、自己研鑽できる
- >グループ内の職種・働き方が多様で、自身の現状に合った働き方が選択できる

ビジョンの実現により、  
選ばれる企業集団へ

## 顧客・クライアント視点

- >便利で安心、行き届いた質の高いサービス
- >時代のニーズに合った付加価値の提供
- >テノ・グループのビジョンに共感でき、圧倒的な親近感があり、信頼できる組織
- >極めて透明な情報開示と財務の健全性
- >対価に対するサービスレベルが適切である
- >個々の組織やチームの運営がうまくまわっていることが、外部からもみてとれる

## 中期経営計画と長期ビジョン

Q 新年度2022年12月期の施策のご説明をお願いします。

新年度の施策の1つ目は、主力事業の強化です。公的保育事業においては、2022年4月に認可保育所を新たに1施設(中央区)開設します。既存施設では、引き続き「保育の質」の向上と効率的な園運営の充実に取り組み、経費削減策として効率的な園運営及び経費削減をさらに実施してまいります。受託保育事業においては、新規受託先の10件獲得を目標とし、収益改善のため委託単価交渉を継続して実施します。また新たに福岡県筑後市より学童保育所を受注しており、2022年4月より新たに運営を開始する予定です。

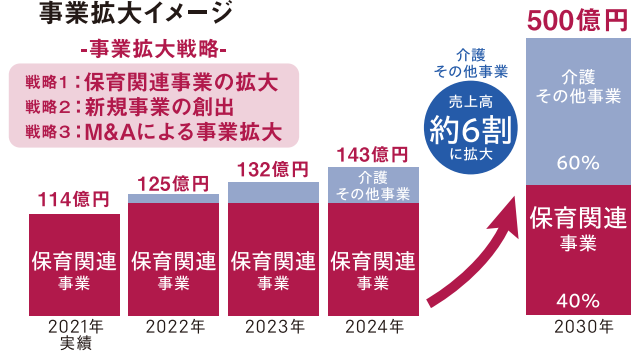
2つ目の施策は、「収益基盤の強化」です。注力しているその他セグメントの介護事業においては、2022年4月に当社3施設目となるデイサービス「元気のふる里デイサービス那珂」を福岡市に開設します。また、大阪で住宅型介護施設を4施設運営する株式会社フォルテが2022年1月に当社グループ化しております。結婚相談所事業のWebサイト「テノマリ」では、集客イベントを複数実施し、面談及び登録まで結びつける活動に注力します。また教育事業として、引き続きテノスクールを実施し、自治体主催研修の受託件数の拡大に注力します。そして新たな取り組みとして保活事業を開始します。保活サイト「保活アシスト」は5月にリリース予定です。(保活とは保育所を探す活動)

3つ目の施策は、社内人材の育成と生産性の向上です。保育の質の更なる向上を目指します。社内研修を充実させ、人材育成を強化します。また従業員満足度を高め離職率を減らす施策を引き続き実施し、エンゲージメントの向上を図ります。デジタル化によるペーパーレスを推進し、園運営にかかるマニュアルを整備、各施設のオペレーションの統一も図ってまいります。

4つ目の施策は、自社サイトを活用した派遣事業と紹介事業の強化です。自社運営の求人サイト「保育のとびら」及び「えんぶく!」の拡大に注力し「保育のとびら」の登録者数と「えんぶく!」の加盟数増加を図ります。また、無償オンライン講座は継続して実施し、試験合格から当社施設での就労に至るサポートを強化してまいります。

5つ目の施策は、新規事業の開始です。育休中の母親(保護者)の保活支援を目的として保活プラットフォームサイト「保活アシスト」を2022年5月に立ち上げる予定です。

## ■長期ビジョン「 teno VISION 2030 」による事業拡大イメージ



Q 最後に株主の皆様へ一言お願いします。

弊社は、創業(1999年)以来、一貫して「女性のライフステージ」支援に注力し、女性が育児をしても、家事をしても、介護をしても、なお働き続けるためには何か必要なのかを基本に事業展開してまいりました。今後も、より一層の社会的責任を自覚しつつ、役員一同決意を新たに、更なる業容拡大と一層の企業価値向上に取り組んでまいります。株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご支援を賜りますよう、よろしく御願い申し上げます。

## ■ 連結貸借対照表

(単位:百万円)

科目	第6期	第7期
	2020年1月1日から 2020年12月31日まで	2021年1月1日から 2021年12月31日まで
<b>流動資産</b>	<b>3,206</b>	<b>3,215</b>
うち現金及び預金	1,895	1,793
うち売掛金	955	980
<b>固定資産</b>	<b>4,212</b>	<b>4,079</b>
うち有形固定資産	1,788	1,675
うち無形固定資産	821	819
うち投資その他の資産	1,603	1,584
<b>資産合計</b>	<b>7,419</b>	<b>7,294</b>
<b>流動負債</b>	<b>2,395</b>	<b>2,427</b>
うち短期借入金	300	550
うち1年内返済予定長期借入金	441	444
うち未払金	795	718
<b>固定負債</b>	<b>2,895</b>	<b>2,535</b>
うち長期借入金	2,767	2,390
<b>純資産</b>	<b>2,127</b>	<b>2,331</b>
<b>負債・純資産合計</b>	<b>7,419</b>	<b>7,294</b>

## ■ 株式の状況(2021年12月31日現在)

発行可能株式総数 13,320,000株  
 発行済株式の総数 4,683,300株  
 (注)新株予約権(ストックオプション)の行使により、発行済株式の総数は25,800株増加しております。  
 株主数 2,194名

## ■ 大株主(上位10名)

株式会社夢源	1,500,000	32.03%
池内 比呂子	709,100	15.14%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	248,300	5.30%
三菱UFJキャピタル5号投資事業有限責任組合	150,000	3.20%
株式会社カナモリコーポレーション	145,600	3.10%
BNYM AS AGT/CLTS NON TREATY JASDEC	118,763	2.53%
BNYM AS AGT/CLTS TREATY JASDEC	86,491	1.84%
西尾信用金庫	51,100	1.09%
THE BANK OF NEW YORK MELLON 140066	46,650	0.99%
小牧進	40,300	0.86%

(注)持株比率は自己株式(224株)を控除して計算しております。

## ■ 会社概要

商号 株式会社テノ、ホールディングス  
 資本金 453百万円  
 上場証券取引所 東証第一部 福証本則  
 所在地 〒812-0036  
 福岡県福岡市博多区  
 上呉服町10番10号  
 呉服町ビジネスセンター 5F  
 主な事業内容 子会社の経営指導

## ■ 役員

代表取締役社長 池内 比呂子  
 取締役 吉野 晴彦  
 取締役 岡田 基司  
 取締役 渡辺 顕好  
 取締役 柳瀬 隆志  
 監査役(常勤) 小田 隆史  
 監査役(非常勤) 古賀 光雄  
 監査役(非常勤) 宮野 祐輔

## ■ 連結損益計算書

(単位:百万円)

科目	第6期	第7期
	2020年12月31日	2021年12月31日
<b>売上高</b>	<b>10,778</b>	<b>11,454</b>
売上原価	8,893	9,652
売上総利益	1,885	1,801
販管費	1,273	1,334
<b>営業利益</b>	<b>612</b>	<b>467</b>
営業外収益	6	29
営業外費用	24	42
<b>経常利益</b>	<b>593</b>	<b>455</b>
<b>当期純利益</b>	<b>339</b>	<b>237</b>

## ■ 連結キャッシュフロー計算書

(単位:百万円)

科目	第6期	第7期
	2020年1月1日から 2020年12月31日まで	2021年1月1日から 2021年12月31日まで
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>508</b>	<b>292</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>▲1,103</b>	<b>▲251</b>
<b>(フリー・キャッシュ・フロー)</b>	<b>▲594</b>	<b>41</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>677</b>	<b>▲161</b>
<b>現金及び現金同等物の期末残高</b>	<b>1,865</b>	<b>1,745</b>

## ■ 株主メモ

事業年度 毎年1月1日から12月31日まで  
 定時株主総会 毎年事業年度末日の翌日から3ヶ月以内  
 期末配当金 毎年12月31日  
 株主確定日 (中間配当をする場合は6月30日)  
 単元株主数 100株  
 公告方法 電子公告とします。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合の公告方法は、日本経済新聞に掲載する方法により行う。

公告記載URL <https://www.teno.co.jp/>  
 上場証券取引所 東京証券取引所 市場第一部  
 福岡証券取引所 本則市場

株主名簿管理人 みずほ信託銀行株式会社  
 お問い合わせ先 〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部  
 tel:0120-288-324(フリーダイヤル)  
 受付時間 平日9:00~17:00  
 詳しくは、こちらのページにてご確認ください。  
<https://www.mizuho-tb.co.jp/daikou/>

**teno.**

**HOLDINGS**

〒812-0036

福岡県福岡市博多区上呉服町10番10号